

ゼロ

0から創る奈良

2011.7.22.FRI

vol.37

市民が主役の奈良市政をめざします。

topic

折り返し地点

2011年7月22日 仲川げん後援会

仲川げん

書:紫舟



2年前の7月12日に行われた市長選から早いもので、今月末で折り返し地点を迎えます。8月1日からは3年目の市政運営に当たらせて頂きます。この間の取組みで最も力を入れたのは利権構造の解体と徹底したムダの排除です。私が立候補を決意した理由の一つが、市民感覚とかけ離れた政治・行政への危機感であったことから、あくまでも「暮らしの台所感覚」を大切に「市民が主役の市政」を第一に心がけてきました。

その1つが一期4年で3,450万円の市長退職金の廃止(不支給)です。私自身がサラリーマン家庭に育ったことから、30年以上勤めてようやくもらえる金額を、4年ごとに支給する制度には大きな違和感を持っていました。この他にも「自分の金ならやらないだろう」と思うムダ使いがまだまだあります。

今年は過去2回の事業仕分けをさらに発展させ、市役所全体からくまなくムダを洗い直すプロジェクトに取り組みます。利権構造の解体では、過去の談合事件を踏まえ、より透明で厳しい入札制度への改革を実現しました。また土地開発公社の塩漬け土地問題にも切り込み、負の遺産を生み出した構造を徹底検証、口利きや不透明な土地取得をチェックする監視委員会を設置し、再発防止策を講じています。

もちろん皆さんとの約束であるマニフェストにも全力で当たっています。待機児童対策や医師・看護師確保も順調に進んでおり、8月からは子ども医療費助成制度もスタートします。詳しくは10月号の市民だよりで特集を組む予定です。

市長ブログ、更新中！

市長ブログでは、市政の動きやマニフェストの進捗状況、その他諸々、更新していきます！携帯からもご覧いただけます。→



市長の日常をより身近に
ツイッター始めました → @nakagawagen

<http://www.nakagawagen.net/blog/>

プロフィール

1976年（昭和51年）奈良県生まれ。

北大和（現奈良北）高校を経て、1998年立命館大学経済学部卒業。

帝国石油（現国際石油開発帝石）株式会社を経て、2002年より、NPO法人奈良NPOセンターで勤務。県内NPOの活動支援を行う一方、子どもの体験プログラムや学びを通じた地域活性事業に取り組む。現場で活動する中、社会を抜本的によくするには、政治や行政を変革する必要があると強く感じ、政治の道を志すことを決意。

2009年7月、「ゼロから創る奈良」を掲げ、奈良市長に当選。

共著「赤ずきんと新しい狼のいる世界～子どもの安全・保護と自立のはざままで～」（2008年・洋泉社）

<http://www.nakagawagen.net> Email: info@nakagawagen.net

7月前半の活動報告

- 1日(金)管理職会議、社会人経験者採用職員発令、議会選出監査委員任命発令、6月定例議会閉会
- 2日(土)第4回ならまちなか市場@マーチャントシードセンター
- 4日(月)庁議、社会を明るくする運動街頭パレード、JICA研修生来訪、新規採用職員講話、ガバナンス推進課MTG
- 5日(火)定例記者会見、檀考研菅谷所長ほか来訪、新財団設立準備会、多賀城市への派遣職員激励
- 6日(水)JR関西線八条踏切視察、交通安全指導車両寄贈式典、奈良市自治連合会7月役員会、決裁
- 7日(木)自治体トップマネジメントセミナー@東京
- 8日(金)文化振興計画中間報告、大宮ロータリークラブ・下川奈良地検検事正・県土木部長来訪、気軽にトーク
- 9日(土)奈良市災害支援に係る報告会@中部公民館、社会を明るくする運動作文発表会@学園大和分館
- 11日(月)庁議、決裁、多賀城市への派遣職員(下水道復旧)激励、市長会提出案件MTG、古市自治連合体系来訪
- 12日(火)重要案件の進捗確認、県地域支援員・NTT西日本奈良支店長来訪、人事評価制度・新事業仕分けMTG
- 13日(水)多賀城市派遣職員帰庁報告、外郭財団統廃合に伴う新財団設立総会、名阪国道改良促進期成同盟会総会
- 14日(木)決裁、重要案件の進捗確認(続)、子ども育成課・観光振興課・病院事業課他MTG,旧入江邸@水門町視察
- 15日(金)マニフェスト進捗情報整理、田原地区自治連合会新役員挨拶、リニア奈良県総会、ALT2名帰国報告
- 16日(土)奈良佐保短大80周年記念式典、ちびっこ野球役員・保護者懇親会、佐紀中町夏祭り

【節電対策の状況】

ついに関西も「節電の夏」が現実のものとなりました。安全性だけでなくコスト面でも優位性が崩れた原子力政策に対し、政府の一貫した将来ビジョンはなく「考えながら走っている」状態です。特に原発への依存度が高い関西では今後の電力供給にも不安が残ります。

奈良市でもすでに様々な節電対策をスタートしていますが、中でも最も効果が大いなのが環境清美工場のごみ焼却炉の停止(一台)です。削減効果7000kw/日は市の消費電力の3.6%に相当します。市民の皆様には①紙ごみ(封筒や値札等)は新聞に挟んで古紙回収へ、②生ゴミは一滴でも多く水切りを、などへのご協力をお願い致します。

家庭用ソーラーパネル設置補助制度(前期分)

現在市内での設置世帯数は約2000弱、今後のさらなる普及をめざして、今年度も募集を開始します。

■補助対象

平成22年12月27日以降に国の補助金を申請され、平成23年7月31日迄に交付決定を受けた方(それ以降に設置された方は後期分として再度募集する予定です)

■補助件数

前期分として約75件(要事前申込)

■受付期間

8月1日(月)～8月31日(水)まで

事前申込が75件を超えた場合は公開抽選を行います。

■補助金額

公称最大出力1KWあたり5万円(上限10万円)

■問合せ先

環境政策課(0742-34-4591)

kankyoseisaku@city.nara.lg.jp

【熱中症が急増、ご注意を】

今年も暑い日が続いています。それに伴い、市内の熱中症による搬送者数は7月10日までに45名と昨年の2倍に急増しています。屋外での作業や活動はもちろんですが、居室での発症が最も多く注意が必要です。特に今年は高齢者の割合が高く、約半数に上っているのが特徴です。

節電への配慮から「日中のエアコン使用に罪悪感を覚える」との声もありますが、命を落としてしまつては元も子もありません。熱中症予防のためにも適切な水分補給と、居室の温度に注意してください。一人もメンバー(市民)を欠くことなく、全員野球で難関(電力不足)を乗り越えましょう。

後援会からのお願い

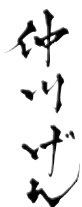
毎週金曜日(午前7時～8時)は朝立ち(駅頭演説)を続けています。市民のみなさんと直接出会う貴重な機会だと思い、市政報告やニュースレターの手渡しをしています。配布&運転ボランティアを募集中です。1回でもかまいません。ご協力お願いします。

詳しくはチラシを配布している後援会スタッフか、事務局までお問い合わせ下さい。

「市長への手紙」

であなたの声をお聞かせください。「市長への手紙」は、市民の皆さんの市政に対するご意見やご提言を広く市政に反映させる制度として実施します。専用封筒は、市役所や公民館などの市の施設に配置しています。

「市長への手紙」に関してのお問い合わせは、市広報広聴課まで。



仲川げん後援会

<http://www.nakagawagen.net/>

Email: info@nakagawagen.net

FAX:0742-26-0398

ご意見を

奈良をこんな街にしたい、こんなことで困っているなどのご意見がありましたら、どんな小さなことでもお聞かせください。暮らしやすい街を一緒に創っていきましょう!

